

はじめに

当岐阜経済大学地域経済研究所は、平成7年度のテーマを「東海圏における岐阜の地域づくり」と設定し、岐阜県における繊維・アパレル産業に関する共同研究の準備作業を中心に研究活動を進め、あわせて公開講演会、研究会、見学会などの事業活動を行ってまいりました。

ここに、この研究成果を取りまとめ、『地域経済』第16集を発刊する運びとなりましたが、上記テーマに係わる論文を特集としてまとめ、それにその他の論文と地域訪問調査の報告を加えて編纂することといたしました。

なお、このうち丹羽弘名誉教授の論文は、先に第14集(平成5年3月発刊)に掲載された論文に続くものですが、先生は去る2月7日ご逝去され、これが図らずもご遺稿となりました。先生は昭和62年4月から平成2年4月まで所長をなされるなど、当研究所の活動に大きな功績を残されました。謹んで先生のご冥福をお祈りいたします。

さて、この4月より柿本国弘所長の後を継ぎ、私が所長を勤めさせていただくこととなりました。

時代の大きな変り目のなかで、地域経済社会の課題や役割も変化しつつあります。そうした時代の要請に正面から取り組み、当研究所に課せられた使命を果たすべく、現在研究体制や運営方式の改善、地域との交流など活動領域の拡充といった改革を押し進め、一層充実した成果を上げるべく努めております。

あらためて、皆様の温かいご支援と厳しいご指導を賜りますよう、ここに衷心よりお願い申し上げます。

岐阜経済大学地域経済研究所
所長 間仁田 幸雄